

# 進路だより

嬉野中学校 3年  
2021年 4月 20日  
No. 3

## 中学校卒業後の進路 (2)

前号に続いて、高校以外の進路先を紹介します。



### 高等専門学校 (高専)

一般的に「高専」と呼ばれている学校です。全国に57校あり、三重県内には、(国立) 鈴鹿工業高等専門学校(鈴鹿市)、(国立) 鳥羽商船高等専門学校(鳥羽市)、(私立) 近畿大学工業高等専門学校(名張市)があります。高専は社会が必要とする技術者を養成するために中学校の卒業生を受け入れ、5年間(商船学科は5年半)一貫教育を行う高等教育機関です。高専を卒業すると「準学士」(一般的には短大卒扱い)が与えられ、さらに専攻科(2年間)を卒業すると大学生と同じ「学士」の学位が与えられます。また、高専卒業後、大学3年次に編入入学する学生もいます。

※少し仕組みが複雑なので、詳しく知りたい人は担当まで質問してください。

※高専生は、「生徒」ではなく、「学生」という扱いになっています。

### 専修学校 (専門学校)

法律(学校教育法)では、「専修学校」は「職業もしくは実際生活に必要な能力を育成し、または教養の向上をはかる」ことを目的とした教育施設で、修業年限、授業時間数、在籍者数などが規定されています。

専修学校は3つの課程に分けられ、中学校を卒業した人を対象とする「高等課程」、高校を卒業した人を対象とする「専門課程」(一般的にはこれを「専門学校」と呼んでいます)、制限がない「一般課程」に分類されます。

中学校を卒業して美容師や調理師、パティシエなどをいち早く目指す場合は「高等専修学校」へ進学することができます。

通信制高校と提携している高等専修学校は「技能連携校」として認定され、卒業すると高等専修学校と通信制高校の2つの卒業証書を取得できます。

「一般課程」は大手の学習塾や着付け、美術、英会話、珠算、料理等の専修学校があります。法律の改正にともない、各種学校のうち、法律の規定を満たし、知事の認可を受けたものを専修学校といいます。

### 各種学校

法律(学校教育法)にもとづいて、「学校教育法の第1条に規定される学校」以外で、学校教育に類する教育を行うもので、所定の要件を満たし、認可されたもの。

## 職業訓練校

一般的に、都道府県が運営、管理している高等技術学校を指します。以前は中学校卒業してから入校する人もいましたが、現在では高卒や一般の方で技能・技術を身につけ資格を取ることで就職につなげようとする人の入校がほとんどです。この辺りでは、三重県立津高等技術学校(津市高茶屋)があります。希望する場合は、まず中学校を通してハローワークと相談することから始まります。

## 就職

就職について、中学校としては、松阪ハローワークを通して進めていくことになります。

最近では、中学校の卒業生を対象とした求人が厳しくなっていますが、一度担任の先生と相談してみてください。

**第1回進路希望調査 締切 5月7日(金)**

## あしなが高校奨学金予約募集について

財団法人「あしなが育英会」が中学3年生を対象に毎年募集を行っています。

応募資格：保護者が病気や災害等で死亡、または保護者が1～5級の障がい認定を受けていて、経済的な援助を必要としている家庭の子ども。

**締切 6月1日(火)**

○ちょっと難しかったですね。進路学習会でも説明しましたが、これを機会にお家の人とも話し合う材料にでもしてもらえたらと思い、「進路だより」でも少し詳しく説明しました。

○5月10日には、第1回の実力テストがあります。最初が肝心です。3年生を気持ちよくスタートするためにも、しっかり計画を立てて、頑張りましょう！！



